

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

ソウル大学のホームページ（リンク切れが多いです。）
 現地の情報については「地球の歩き方」などの本や「コネスト」などのウェブサイトでも確認しました。

・住居のタイプ：☒大学寮 ☐アパート ☐ホストファミリー ☐その他（具体的に）_____

住居（寮，アパート）の名前：SNU Gwangju Residence Halls

・部屋の種類：☐一人部屋 ☒二人部屋 ☐その他（具体的に）_____

・ルームメイト：☒現地学生 ☐留学生（出身国：_____） ☐その他（具体的に）_____

・どのように探しましたか。：☒大学の斡旋 ☐自分で探した ☐その他（具体的に）_____

・大学までの通学時間・手段：15 分，

・住居の周りの環境はどうですか。：

ソウル大学は山の中にありますので、暖くなると虫がよく飛んでいます。寮内でも部屋によっては虫が発生することもあるようです。私の住む寮は2人部屋で、各階ごとに共同風呂・共同トイレがあります。食堂が8時以降は自習室として使われるので、勉強場所に困りません。

・毎日の食事はどうしていますか。:

大学内の食堂やコンビニ、パン屋、キンパブ屋などで食事を摂っています。

・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつけられましたか。トラブルはありませんでしたか。:

渡航前に問題なく確保できました。

1. 履修登録について

- ・履修登録の時期： ☒ 出発前 ☐ 到着後
- ・履修登録の方法： ☒ On-line ☐ International Office 等の仲介 ☐ その他（具体的に） _____
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。： ☒ 無し ☐ 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

・希望通りの授業が履修できましたか。：☒はい ☐いいえ

・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	債権各論	Park Si-hun	2.5h	3	25	使用言語は韓国語で、75分の授業が週に2回あります。中間試験・期末試験があります。授業形式は神戸大学での民法の授業形式と似通っています。適宜判例と条文を確認しつつ、授業が進められます。日本の民法と比較しつつ学ぶとよりわかりやすいです。
2	刑法総論	Cho Kuk	3h	3	35	使用言語は韓国語で、3時間の授業が週に1度あります。中間試験はありませんが、月に一度レポートの提出が求められます。期末試験もあります。判例をベースとした授業で、毎週膨大な量の判例を予習します。予習内容をもとに授業が進められ、指名されると判例の要点を説明したりなどします。
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

韓国では法曹養成制度が2009年から大きく変わり、法科専門大学院が新設され、現在法学部では新規学生を受け付けていません。そのため、法学部の授業を受ける学生の多くは法科専門大学院合格を目指す他学部で、その他は兵役後復学した法学部生のみです。みな授業に集中しており勉強熱心で、発言も多いです。クラスのサイズは20-35人と比較的小さく、開講されている授業のほとんどはレクチャー方式です。

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00							
9:00	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食
10:00	自習		自習		自習		
11:00		自習		自習			
12:00		授業		授業	昼食	主に自習	自習・SNU
13:00	昼食		昼食		授業	他 SNU	BUDDY やそ
14:00	自習	昼食	自習	昼食		BUDDY やそ	の他学内
15:00		自習		自習		の他学内	のイベン
16:00						トなど	ト・先輩
17:00			夕食		夕食		友人と食
18:00	夕食	夕食	自習	夕食	自習		事や観光
19:00	自習	自習		自習			
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。（800字〜）

渡航後の1週間は慣れないことも多く不安ばかりでしたが、現在は落ち着いて、勉強を中心に充実した生活を送っています。

ソウル大学校は神戸大学よりも圧倒的に広く、大きな運動場や図書館、数十種類ものカフェ・レストラン・食堂があり、施設が大変充実しています。特に驚いたのは図書館内の自習室の利用のしやすさです。まず、自習室の座席をアプリで予約することが可能であり、混み合う前に席を確保することができます。そして、一部の自習室は24時間開いており、館内のロッカーを定期利用しテキストを置くこともできるため、住みつけるほどに快適です。さらに、一部の自習室内には仮眠をとれるスペースがあり、集中できないときに大変役に立ちます。

授業についてですが、進行速度は速く、予習内容は膨大です。韓国でも日本と同様に、質問をする学生が少ないと聞いていましたが、実際は韓国の学生の方が日本の学生よりも授業中の発言が多いです。授業後も、質問する学生の列ができており、メールを通して自身の成績やロースクール入試について、さらには授業を履修し続けるか相談する学生なども多数います。私も、授業でわからなかったことや、日本の各法律で問題となる論点や代表的な判例などが韓国ではどのように扱われているのかなどを質問して、学習をすすめています。それだけでなく、事前に各講義の第一回目の授業で、自身が留学生であることを説明し、参考書の推薦や授業の聴き方などアドバイスを受けました。先生方は授業についていけているか心配してくださり、質問にも丁寧に答えてくださいます。今のところ、授業の聞き取りなどについては特に問題はありませんが、講義履修の前提となる韓国法の知識の習得と事例問題の答案の作成には苦戦しています。そのため、日本法の勉強を並行して行い韓国法と比較しながら予習復習をしつつ、一方でライティングと答案作成の練習にも力を入れています。

普段の過ごし方についてですが、平日のほとんどは自習室で勉強をしています。週末は時間に余裕があるため、留学生支援サークルであるSNU BUDDYのイベントに参加したり、友人や先輩と出かけたりなどしています。授業や韓国語サークルで知り合った友人もいますが、何よりSNU BUDDYで知り合った友人が多いです。そのため、現地の韓国人だけでなく、世界各国から集う留学生とも交流を深めています。彼らのほとんどは韓国語を学んでいないため、自然と英語で話す機会が多くなり、現在、韓国語も英語も学べる一石二鳥な環境にいます。私個人の語学力の関係上、韓国語での会話に比べて英語での会話では、自分の言いたいことが伝わりにくく、またネイティブ同士の会話のスピードや言い回しについていきづらいです。ですがその分、コミュニケーションが円滑に取れ、結果互いに笑い転げたときの嬉しさは、言葉にならないほどでした。今後も積極的に交流を図っていきたいと思います。

幸運にも良い友人・先輩に恵まれ、勉強も人間関係も大変充実した生活を送っています。あっという間に三か月が過ぎましたが、残りの留學生活も有意義に過ごしたいと思います。